

～大隅の未来へ～

地元で地図に残る仕事を！

鹿屋工業高等学校 土木科2年生 東九州道の施工現場を見学

発信元

大隅河川国道事務所

曾於建設監督官

H27.9.10(木)、地元で土木を学ぶ鹿屋工業高等学校の土木科の生徒22名が東九州自動車道で地元の建設会社が施工する橋梁下部工の施工現場を見学しました。(東九州道(志布志～大崎)宮脇跨道橋下部工外工事)

説明する2人は同校の卒業生

監理技術者

現場代理人

いざ！
打設現場へ！

お～！
深い～！

ユンボ(BH)で
掘ったのか？

約10m
3階建ての建物く
らいの深さです

他にはどんな強
度測定方法があ
るの？

この安全帯
ぶら下がっても
大丈夫？

オレ
高所恐怖症！

シュミットハンマー
で強度測定

スペーサーって何？

鉄筋とスペーサー
を確認

スペーサーは何
でできてるの？

ハンマーで叩いて
音速から推定する
方法もあります。

(鉄筋の図面)
線ばかり！

間違ったら
全部やり直し！

鉄筋って
全部手作業で
結束？

他にも
KY活動についての質問(学校では作業前にKY
活動をしているそうです)や仮設(足場・支保工)
について、養生などの質問がありました。
生徒の皆さん、地元で自分の仕事を地図に
残してみませんか？

鹿屋工業高等学校 土木科2年生 現場見学会